

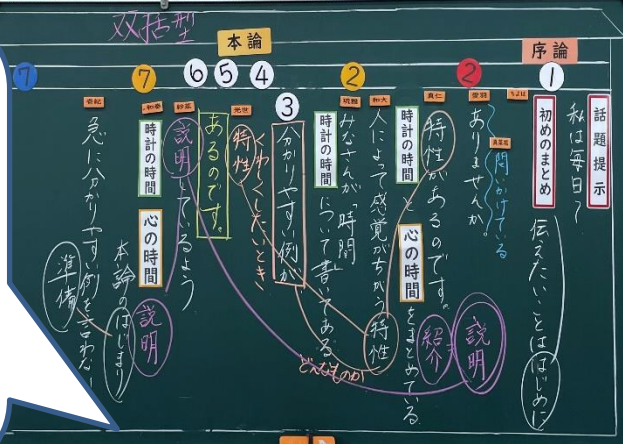
## 板書でふい返る 一学期の授業改善！

一学期の授業実践大変お疲れ様でした。先生方の授業を参観できて大きな学びになりました。その中で何度も「板書」についての声が聞かれましたので、今回は先生方の板書について学びたいと思います。ぜひ、2学期からの授業の参考にしてください。

古谷先生の「スイミー」です。吹き出しに皆の考えを書かれています。そこに、キーワードに波線やつなげる線、つぶやいてほしかった言葉を上に朱書きされています。挿絵の位置も絶妙で効果的に使われています。ぜひ真似したいです。



奥山先生の授業です。「文章構成の部屋」の図の中に皆の考えをキーワードにしぼって書かれました。また、「心の時間」「時計の時間」はあえてカードにして分かりやすくされています。キーワードを朱書きして線で結ぶことで大切な事は何かを示されています。そして何より字が美しい！見惚れます。



初め文章構成をどう伝えるには、何に注目すればよいだろうか。私に毎日、伝えたいことは何だろうか。川 誠文

廣田先生の授業です。子どもつぶやきや考えを最低限の分かりやすい言葉で吹き出しに表しています。考えを出させた後に「もっといいしらべかた」を皆で考えたりという流れです。子どもの意見と絵がとても可愛らしいのですが、しっかり大切な事にたどり着いています。すごいです。

